


ネイチャーウォーク

平成 年 月号
200 . . 発行
(通巻第 号)

ECO  SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

This is 意図

～花崎から鷲宮神社へ～

(東武伊勢崎線 花崎駅 ～ 東武伊勢崎線 鷲宮駅)



加須支部の上川支部長からご挨拶をいただきました。

2011年最初のネイチャーウォークは加須支部との共催イベント！！快晴の青空の下、今回は46名の参加がありました。

加須支部の上川支部長からご挨拶をいただいたのちに、スタートです。



コゲラの鳴き声も聞こえました。



花崎城山公園のカルガモ

お城の跡の一部が公園になった花崎城山公園に到着。お堀の跡で何が見つかったかな？



道中では、渡りをするカラス、ミヤマガラスの群れを発見。関東では珍しかったミヤマガラスの群れも、最近ではすっかり冬の関東の風物詩となっています。

コクマルガラスもみんなで探してみましたが、残念ながら見つからず。

その他、青毛堀川沿いなどを歩き、カルガモやカイツブリ、ヒドリガモなど、様々な水鳥を観察しました。

マテバシイの実がなっているのを発見。

まず、食べられるかどうか話題になり、その後はどんな食べ方がおいしいかが議論的になりました。炒って食べるのがよいか、茹でて食べるのがよいか、それとも、クッキーにして食べるのがよいか。実際持ち帰った方はどうやって料理したのでしょうか。



マテバシイの実。



供養塔の脇のお社。

道中で、謎の石橋供養塔を発見。なんと200年以上前の寛政三年（1791年）に作られたもの。松平定信の時代です。どのような由来かは全く分かりませんでした。すぐ脇の小さなお社にはぽつんとお稲荷様が置かれてあり、何があったのかみんなで推理し合いました。

お昼ごはんの場所のはなさき水上公園では、ロウバイの花が鮮やかに咲いていました。あまりの見事さに、感嘆の声が挙がっていました。



見事に咲き誇るロウバイの花。



お昼ごはんの後には恒例の認定式です。今回は3名の方に認定証が授与されました。おめでとうございます！

ゴールは鷲宮神社。鷲宮神社の駐車場には『らき☆すた』の影響か、アニメの絵が描かれた「痛車」(イタシャ)が駐車されていました。本当に道路を走ってきたのか疑問です。いやそれ以前に、この車、公道を走れるんでしょうか？



また、神社の境内にはマンガの絵が描かれた絵馬が大量に奉納されていました。中にはプロの漫画家が描いたのではないかと考えるほどに上手なイラストが描かれたものも。新時代の日本文化をじっくり観賞した後に、初詣をして解散です。みなさんは、何を願いましたか？

私、のぐたんのスタッフとしてのお願いは、

「2011年もネイチャーウォークを無事行うことができますように」

みなさん、今年もよろしくお祈りします。